

ギャンブル等依存症の相談対応について

依存症は、本人や家族等が依存症であるという認識を持ちにくく、多重債務や生活困窮などの問題が依存症の影響であると気付かず、依存症の相談につながらないことも多いと言われています。

そこで、借金問題の背後に隠れているギャンブル等依存症への理解を深め、借金問題への対応について学ぶことにより、依存症の本人や家族等への支援に役立てていただくために研修を行います。ぜひご参加ください。

日 時：令和3年8月19日（木）午後1時30分から午後4時15分まで
（受付：午後1時15分から）

場 所：公益社団法人国民會館 大ホール
（大阪市中央区大手前2丁目1番2号 国民會館住友生命ビル12階）

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、WEB配信に変更させていただく場合があります。

内 容：○講義「ギャンブル等依存症について」

講師 大阪精神医療センター
医師 入来 晃久 氏

○講義「借金問題への対応について」

講師 大阪いちょうの会
司法書士 井手 洋右 氏

○講義「依存症相談における家族支援について」

講師 大阪府こころの健康総合センター
相談員 道崎 真知子

○体験談 ギャンブル等依存症のご本人

対 象

- ・保健所職員
- ・精神科医療機関職員
- ・市町村職員（生活保護・生活困窮者支援・障がい福祉・保健の担当課等）
- ・相談支援事業所職員
- ・その他相談支援に携わる関係機関職員

上記のうち、政令市（大阪市・堺市）を除く大阪府内で勤務されている職員で、相談対応の経験が3年以上あり、依存症の本人・家族等への支援を行っている職員
・大阪市こころの健康センター・大阪市各区保健福祉センター、堺市こころの健康センター、堺市保健センター職員

定 員 50名

参加費 無料

申込方法 裏面をご確認ください。



※ 新型コロナウイルス感染症対策について、裏面もご確認の上、お申込みください。

申込み方法

「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/>
依存症対策研修 → 「依存症相談対応・実践研修（A-2）」

研修案内ページ内にある研修申込フォームからお申込みください。
※申込フォームでお申込みができない場合は担当者までお問合せください。

締切り：令和3年7月30日（金）午後5時まで

- 新型コロナウイルス感染症対策について、ご確認の上、お申込みください。
- 定員に達した場合は、締切り前に受付終了とさせていただきます。
- 締切り後、受講可能な方には受講決定通知をメールでお送りします。
- 申込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

【問合せ先】

大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課 担当：池田・石井
電話：06-6691-2818 FAX：06-6691-2814
Eメール：kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp



会場へのアクセス

ご来場は公共交通機関をご利用ください。



Osaka Metro

谷町線「天満橋」駅
3番出口(大阪城方面出口)から
谷町一丁目交差点東へ徒歩3分

京阪電車

「天満橋」駅
東出口 から谷町筋を南へ、
谷町一丁目交差点東へ徒歩6分



※新型コロナウイルス感染症について、以下のとおり感染防止対策を講じますので、ご協力をお願いします。

- ・3密を避け、会場定員の1/2以下の定員で受講者同士の間隔を空けて座席を配置します。
- ・会場入り口に手指消毒剤を設置します。
- ・各自マスクを御準備の上、受講中は必ず着用をお願いします。
- ・発熱や咳、鼻水などの呼吸器症状等がある場合は、研修参加をご遠慮ください。また、受付で体調についてお尋ねすることがあります。
- ・グループワークは行いません。
- ・研修当日、大阪コロナ追跡システムによるQRコードを発行予定ですので、ご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によってはWEB配信に変更させていただく場合があります。変更の場合は、研修の2週間前までにメールで通知しますので、必ずご確認ください。